

現在、ビッグデータや人工知能の技術的發展を受けて、様々な分野におけるデータサイエンスの活用や未来についての議論が盛んになっています。またデータサイエンスの社会実装、諸科学への応用、人材育成や産学・地域連携の可能性、その中で大学の果たす役割も議論されています。

今回、わが国の人工知能やデータサイエンス研究をリードする研究者を招聘し、データサイエンスの先端研究や活用の現状をご報告いただきます。また産学・地域の方にも参加いただき、その将来への発展の可能性を議論する機会を設けました。データサイエンスやその活用に興味をお持ちの方、是非ご参加ください。



日時 2017年5月15日(月)
13:00~17:40

場所 神戸大学出光佐三記念
六甲台講堂

参加自由(事前申し込み不要)

【最寄り駅から】

阪神御影駅・JR六甲道駅・阪急六甲駅から
神戸市バス36系統「鶴甲団地行」または
「鶴甲2丁目止まり行き」乗車、「神大正門前」バス停下車

【新神戸駅より】

タクシーにて20分程度

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。



データサイエンスの現状と未来

社会実装、産学・地域連携と人材育成の可能性

13:00~13:05 挨拶 齋藤政彦 副学長(共通教育・数理データサイエンス担当)

13:05~13:10 挨拶 藤田誠一 理事・副学長(教育担当)

●第一部:人工知能の現状と未来について

13:10~13:40 基調講演1 「人工知能ビジネス活用の四つの波」
森永聡 NEC 中央研究所

13:40~14:10 基調講演2 「自然科学、社会科学における人工知能研究」
上田修功 NTT コミュニケーション科学基礎研究所

14:20~15:00 パネルディスカッション 人工知能の現状と未来について

●休憩

●第二部:データサイエンスにおける社会実装、産学・地域連携、人材育成の可能性

15:20~15:50 基調講演3 「次世代人工知能技術研究開発と社会実装の課題
~人と相互理解できるAIに向けて~」
本村陽一 国立研究開発法人 産業技術総合研究所

15:50~16:10 講演 「コープこうべの取り組み」
藤岡浩二 生活協同組合コープこうべ

16:10~16:30 講演 「神戸大学数理・データサイエンス教育研究センター(仮称)の設立に向けて」
齋藤政彦

16:40~17:30 パネルディスカッション データサイエンスにおける社会実装、産学・地域連携、人材育成の可能性

17:30~17:40 挨拶 小川真人 理事・副学長(研究・産学連携担当)

基調講演者



森永 聡
NEC 中央研究所
データサイエンス研究所 首席研究員



上田 修功
NTT コミュニケーション科学基礎研究所
上田特別研究室長(NTTフェロー)
機械学習・データ科学センタ代表
理化学研究所 革新知能統合研究センター 副センター長



本村 陽一
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能研究センター首席研究員
確率モデリング研究チーム長

藤岡 浩二 生活協同組合コープこうべ
企画政策部 商品政策 統括

パネリスト予定者

森永 聡、上田 修功、
本村 陽一 (第一部、第二部)

大川 剛直 (第一部)
神戸大学システム情報学研究科 教授

西口 健二 (第一部)
(株)日本総合研究所 理事

上東 貴志 (第二部、予定)
神戸大学経済経営研究所 所長

本木 時久 (第二部)
生活協同組合コープこうべ 執行役員

関 治之 (第二部)
神戸市チーフインベスティションオフィサー
Code for Japan 代表

國澤 勇人 (第二部)
(株)日本総合研究所 人材育成部 次長

主催：神戸大学大学教育推進機構

共催：神戸大学理学研究科、工学研究科、システム情報学研究科、
経済経営研究所、学術・産業イノベーション創造本部

神戸大学学務部教育推進課

問い合わせ先

電話：(078)803-7641

e-mail：stdnt-kaikaku@office.kobe-u.ac.jp